

平成 23 年度 可児市障がい者アート特別啓発事業

# エイブル・アート展

## ～つながるアート～

7月30日(土)～8月8日(月) 10:00～19:00

※8月2日(火)は休館日

会場：可児市文化創造センター・美術ロフト 【入場無料】

主催：可児市 実施：(公財)可児市文化芸術振興財団

企画：(財)たんぼぼの家

協力：エイブルアート・カンパニー、NPO法人エイブル・アート・ジャパン

可児市と(公財)可児市文化芸術振興財団では、障がいのある人の可能性(able=エイブル)に注目した展覧会を開催します。3年目の開催となる今年は、“つながるアート”をテーマに、大垣市在住の作家・森豊和さんを中心に、全国で高い評価を得ている作家作品の他、東海地区の施設・支援団体・アトリエで生まれた作品を紹介します。そして昨年度に引き続き可児市内支援学級児童作品も同時展示します。圧倒的な表現力、驚きの造形感覚を是非お楽しみください。会場では拡大印刷した作品で遊ぶ企画や、関連グッズの販売、また作家の来場日そしてシンポジウムも開催します。

アートと人と“つながる”展覧会をご堪能ください。

## 出展団体紹介

### ヨナワールド (名古屋)



2005年9月知的障がい者通所授産施設として開設。キリストの愛の光の中で共に生きる、アートを通して生活を楽しむを理念に、廃物を使って様々な製品作りを展開しています。

■『鬼のお面』中島健太

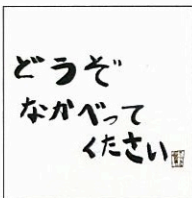
### 青い空 (豊田市)



2004年4月知的障がい者通所授産施設として開設。充実した生活をする事ができるよう、安心して通える環境の中で、職業や創作活動、余暇活動を提供し、必要な支援を展開しています。

■『名古屋屋営地下鉄』高橋真二

### アトリエ裸虫 (名古屋)



アトリエ・裸虫(らむし)は、決まったことや枠に縛られず、ゆっくりと気持ちよく自分を表現できる場所を求めて設立。自分のペースで自分だけの時間を楽しめる空間づくりをしています。

■『どうぞながべてください』YUKI SAITO

### エイブルアート・カンパニー

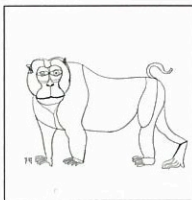


エイブルアート・カンパニーは、障がいのある人によるアートを社会に発信し、「仕事」につなげる中間支援組織です。アーティストの作品を商品化したり、デザインとして使用できる仕組みをつくっています。

<http://www.ableartcom.jp>

■(上)『チェスナットヒル・ホテル』石田匠永

■(下)『サル』阿山隆之



### 市内支援学級児童作品

可児市内支援学級児童作品を同時展示します。

## 【関連企画】シンポジウム

### 『障がいのある人の創造性と可能性』

8月5日(金) 18:30～20:30

会場：可児市文化創造センター・演劇ロフト 【入場無料】

展覧会関連企画として、より障がいのある人の創造活動について、理解を深め、情報交換することを目的に、本展覧会の企画団体である(財)たんぼぼの家理事長である播磨靖夫さんをゲストに迎え、衛紀生館長と対談を行います。この機会に、障がいのある人の表現と作品を通じた社会参加について一緒に考え、視野とネットワークを広げてみませんか。



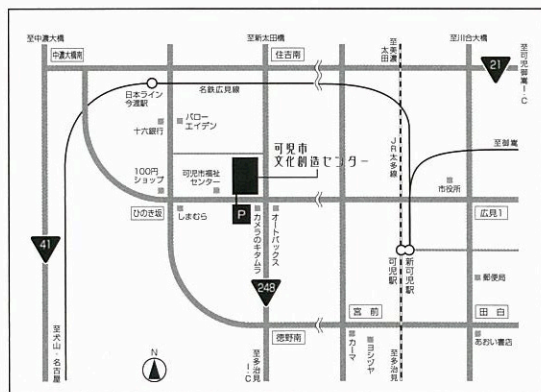
播磨靖夫 (はりま・やすお)

(財)たんぼぼの家理事長。新聞記者を経てフリージャーナリストに。障がいのある人たちの生きる場「たんぼぼの家」づくりを市民運動として展開。アートと社会の新しい関係をつくる「エイブル・アート・ムーブメント(可能性の芸術運動)」を提唱。平成21年度芸術選奨文部科学大臣賞(芸術振興部門)受賞。

### 〈お問い合わせ〉可児市文化創造センター

〒509-0203 岐阜県可児市下恵土3433-139 9:00-22:30(火曜定休)

TEL.0574-60-3311 FAX.0574-60-3312 <http://www.kpac.or.jp>



#### 【交通アクセス】

- 名鉄名古屋駅より約50分・日本ライン今渡駅下車、徒歩10分
- JR名古屋駅より約50分・可児駅下車、タクシーで約5分、徒歩30分
- 中央自動車道 多治見ICから 国道248号線経由で約20分
- 東海環状自動車道 可児・御嵩ICから約15分